

平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社U-NEXT 上場取引所 東
 コード番号 9418 URL http://unext.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 康秀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀内 雅生 TEL 03-6741-4426
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	24,928	48.7	919	△0.2	918	0.8	552	△5.0
26年12月期第3四半期	16,759	—	921	—	910	—	581	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 582百万円 (△1.2%) 26年12月期第3四半期 589百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	33.61	33.36
26年12月期第3四半期	44.94	—

(注) 1. 当社グループは、第3四半期の業績開示を平成26年12月期から行っているため、平成26年12月期第3四半期の対前年同期増減率の記載はしていません。

2. 平成26年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在しますが、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

3. 平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	10,289	4,835	46.5	291.57
26年12月期	9,227	4,314	46.6	261.96

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 4,789百万円 26年12月期 4,302百万円

(注) 平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期（予想）	—	—	—	4.00	4.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成27年12月期及び平成27年12月期（予想）の1株当たりの年間配当金は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行った後の額を記載しております。

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	33,730	45.1	1,420	14.0	1,400	18.1	850	19.9	51.75

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 平成27年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益金額は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行った後の額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	16,425,600株	26年12月期	16,425,600株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	一株	26年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	16,425,600株	26年12月期3Q	12,933,600株

平成27年9月1日付で、普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

コンテンツプラットフォーム事業においては、映像配信サービス（ビデオ・オン・デマンド（VOD））の市場規模は平成26年には約1,255億円（一般財団法人デジタルコンテンツ協会調べ）と推定されております。今後も新規事業者の参入によるプロモーション増大やテレビ視聴向けサービス強化などで市場は活性化し、平成31年には2,020億円（同）まで成長すると推定されております。

コミュニケーションネットワーク事業においては、固定ブロードバンドサービス市場は、平成27年3月末時点での加入者数が3,628万件（光回線・ADSL・CATVインターネットの合計、株式会社ICT総研調べ）となりました。そのうち光回線は2,665万件で74%を占めており、平成29年3月末には3,071万件（同）に成長すると推定されております。

また、MVNOサービス市場では、当社グループが提供する「低価格SIM」を含む独自サービス型SIMの回線契約数は、平成27年3月末で326万回線（株式会社MM総研調べ）となり、前年の173万回線（同）に比べて88.4%増加しております。なお、全キャリアの回線契約数を合計したモバイル市場全体では、平成27年3月末で1億7,670万（同）となっております。

このような環境のもと、当社グループでは一層の事業規模の拡大を図るために、既存のサービスの拡充、新規サービスの導入を積極的に行いました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は24,928百万円（前年同期比48.7%増）、営業利益は919百万円（前年同期比0.2%減）、経常利益は918百万円（前年同期比0.8%増）、四半期純利益は552百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

当社グループの各セグメント別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

<コンテンツプラットフォーム事業>

コンテンツプラットフォーム事業では、映像配信サービス「U-NEXT」の顧客維持・拡大・顧客満足度向上に向けて電子書籍、音楽等の新たなマルチメディアサービスの提供、更なるコンテンツラインナップの充実に向けた積極的なコンテンツ投資を行いました。また昨年から引き続きWEBプロモーションにおける施策、シネマコンプレックス等へのサービスのOEM（相手先ブランド）提供等のアライアンスの強化を積極的に推し進めたことが、契約者数の獲得増及び契約者数の堅調な推移につながり、事業規模を拡大することができました。

それらに加えて、平成27年2月より、ソフトバンク株式会社が提供する「アニメ放題」の運営を開始しており、売上・利益に貢献いたしました。

この結果、コンテンツプラットフォーム事業における売上高は8,841百万円（前年同期比46.2%増）、営業利益は699百万円（前年同期比53.0%増）となりました。

<コミュニケーションネットワーク事業>

コミュニケーションネットワーク事業におけるブロードバンドインターネット回線の販売代理店サービスでは、不動産業者を含めた代理店網による獲得が引き続き堅調で、フレッツ光回線の契約を計画以上に獲得することができました。

MVNOサービス「U-mobile」においては、低価格SIMサービスの認知度の高まりや訪日外国人旅行者の増加が、業界の市場規模の拡大を後押ししております。当社グループでは、平成27年9月より成田国際空港にプリペイドSIMカードの自動販売機を設置するなど、訪日外国人旅行者向けのプリペイド販売数が堅調に推移しており、契約回線数を大きく伸ばすことができました。

また、平成27年2月より開始をしております光インターネットサービス「U-NEXT光」については、サービス運用に係るシステム等の準備に時間を要し、当初計画より顧客獲得のトレンドが後ろ倒しとなっております。

この結果、コミュニケーションネットワーク事業における売上高は16,086百万円（前年同期比50.2%増）、営業利益は640百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,062百万円増加し、10,289百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が1,865百万円減少したものの、売掛金が1,548百万円及び前払費用が661百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて188百万円増加し、8,458百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が229百万円及び無形固定資産が591百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて873百万円増加し、1,830百万円となりました。

(負債)

流動負債は、買掛金が483百万円、短期借入金が207百万円、未払金が138百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて829百万円増加し、5,229百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が125百万円、繰延税金負債が108百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて287百万円減少し、224百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いにより65百万円減少したものの、四半期純利益を552百万円計上したこと等により前連結会計年度末に比べて520百万円増加し4,835百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年12月期第2四半期決算発表時(平成27年8月12日)に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,994,391	2,128,611
売掛金	3,354,701	4,903,322
たな卸資産	215,954	219,772
前払費用	507,089	1,168,935
その他	358,947	194,691
貸倒引当金	△160,847	△156,966
流動資産合計	8,270,236	8,458,365
固定資産		
有形固定資産	257,001	486,964
無形固定資産		
その他	499,463	1,090,581
無形固定資産合計	499,463	1,090,581
投資その他の資産	200,575	253,450
固定資産合計	957,040	1,830,996
資産合計	9,227,276	10,289,362
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,196,230	2,679,730
短期借入金	292,026	500,000
1年内返済予定の長期借入金	120,924	150,924
未払金	783,139	921,965
未払法人税等	360,327	299,649
賞与引当金	—	69,983
販売促進引当金	98,959	80,648
その他	548,584	526,993
流動負債合計	4,400,193	5,229,894
固定負債		
長期借入金	273,582	147,812
その他	238,570	76,614
固定負債合計	512,152	224,426
負債合計	4,912,346	5,454,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,776,340	1,776,340
資本剰余金	1,734,331	1,734,331
利益剰余金	792,250	1,278,611
株主資本合計	4,302,922	4,789,283
新株予約権	—	3,611
少数株主持分	12,008	42,147
純資産合計	4,314,930	4,835,041
負債純資産合計	9,227,276	10,289,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	16,759,640	24,928,105
売上原価	10,893,335	15,570,603
売上総利益	5,866,305	9,357,501
返品調整引当金戻入額	34,372	3,141
返品調整引当金繰入額	5,338	-
差引売上総利益	5,895,338	9,360,642
販売費及び一般管理費	4,973,634	8,440,851
営業利益	921,704	919,791
営業外収益		
受取利息	445	486
持分法による投資利益	16,724	17,497
その他	1,101	3,817
営業外収益合計	18,271	21,801
営業外費用		
支払利息	10,630	11,462
為替差損	9,743	5,055
支払手数料	4,500	-
その他	4,143	6,861
営業外費用合計	29,018	23,380
経常利益	910,957	918,212
税金等調整前四半期純利益	910,957	918,212
法人税、住民税及び事業税	174,644	463,717
法人税等調整額	146,825	△127,706
法人税等合計	321,469	336,010
少数株主損益調整前四半期純利益	589,487	582,202
少数株主利益	8,303	30,139
四半期純利益	581,183	552,063

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	589,487	582,202
四半期包括利益	589,487	582,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581,183	552,063
少数株主に係る四半期包括利益	8,303	30,139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンテンツプラットフォーム事業	コミュニケーションネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,047,268	10,712,371	16,759,640	-	16,759,640
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	6,047,268	10,712,371	16,759,640	-	16,759,640
セグメント利益	457,478	797,945	1,255,423	△333,718	921,704

(注) 1. セグメント利益の調整額△333,718千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンテンツプラットフォーム事業	コミュニケーションネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,841,157	16,086,947	24,928,105	-	24,928,105
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	8,841,157	16,086,947	24,928,105	-	24,928,105
セグメント利益	699,918	640,473	1,340,392	△420,601	919,791

(注) 1. セグメント利益の調整額△420,601千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。